

製品名: CCNA2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81401**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CCNA2
別名	CCN1; CCNA
遺伝子 ID	890.0
SwissProt ID	P20248
免疫原	大腸菌で発現したヒト CCNA2 (AA: 105-233) の精製された組み換え断片。

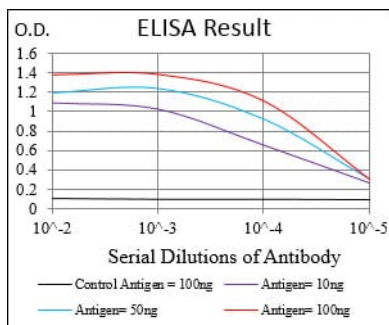
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、高度に保存されたサイクリンファミリーに属し、そのメンバーは細胞周期を通してタンパク質存在量の劇的な周期性によって特徴付けられます。サイクリンは CDK キナーゼの調節因子として機能します。異なるサイ

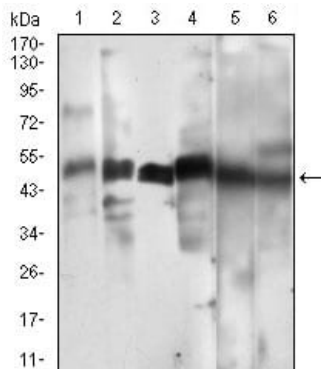
クリンはそれぞれ異なる発現および分解パターンを示し、各有糸分裂イベントの時間的調整に寄与します。生殖細胞にのみ存在するサイクリン A1 とは対照的に、このサイクリンは試験したすべての組織で発現しています。このサイクリンは CDC2 または CDK2 キナーゼに結合して活性化し、細胞周期の G1/S 期および G2/M 期の両方の移行を促進します。

研究分野

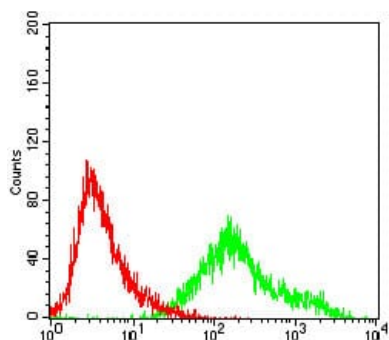
画像データ



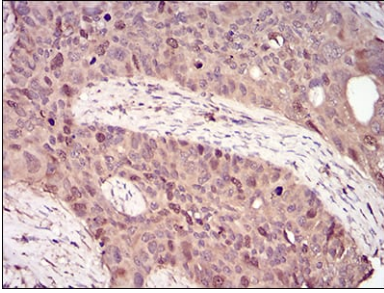
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



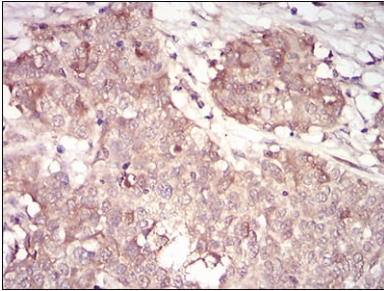
Hela (1)、HEK293 (2)、Jurkat (3)、K562 (4)、SK-Br-3 (5)、NIH/3T3 (6) 細胞溶解物に対する CCNA2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CCNA2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



CCNA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



CCNA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。